

当センターのホームページは右のQRコードから



SILVER NEWS



3月末の会員数210名

男性：145名

女性：65名

VOL.51

シルバー人材センターが目指す働き方

シルバー人材センター事業においては、高年齢者の希望と能力に応じた公平な就業機会の提供が期待されているところです。

法律に規定する「臨時的かつ短期的なもの」及び「その他の軽易な業務」の範囲（「臨短軽」の範囲）について説明します。

○臨時的かつ短期的な就業

- ・ 連続的又は断続的な概ね月10日程度以内の就業

○軽易な業務

- ・ 1週間あたりの就業時間が概ね20時間を超えないもの



シニアに適した仕事の種類とその特徴

仕事の種類	特徴	メリット	デメリット	適した人々
コンサルタント	専門知識を活かし、企業や個人にアドバイスを提供。	高い報酬、柔軟な働き方が可能。	需要に限られる。契約獲得が難しい場合がある。	業界経験豊富な専門家。柔軟な働き方を求める人。
フリーランス (シルバー会員)	自分のペースで仕事を受注し、様々なプロジェクトに取り組む。	自由度が高く、興味のある仕事に取り組める。	安定した収入が得にくい。自己管理が必要。	自己管理能力が高く、多様なスキルを持つ人。
リモートワーク	自宅からオンラインで仕事を行う。	通勤が不要。時間の柔軟性。	孤立感を感じやすい。技術的な問題が発生することがある。	自宅で働くことを希望する人。ITスキルがある人。
パートタイム	定期的な時間で働く短時間の仕事。	フルタイムよりも負担が少なく、時間に余裕が持てる。	収入が少ない。昇進やキャリアアップの機会が限られる。	仕事とプライベートのバランスを重視する人。
ボランティア	非営利団体や地域社会のために無償で働く。	社会貢献ができ、充実感が得られる。	収入が得られない。時間の制約があることも。	社会貢献に関心がある人。収入を必要としない人。

どのような仕事が自分に適しているのかを理解するために、以下のポイントを考慮してください。

自己評価のポイント

○過去の経験とスキル

- ・ 自分の持っているスキルや知識をリストアップする。
- ・ 過去の職務経験や役職、達成した成果を振り返る。

○興味と関心

- ・ どのような仕事に興味があるか、どんな業界で働きたいのかを考える。
- ・ 趣味やボランティア活動から得られるスキルも検討する。

○健康と体力

- ・ 自分の健康状態や体力を考慮し、無理のない範囲で働ける職種を選ぶ。



一読を！

**会員ひとり一人が個人事業主、
センター会員としての自覚を！**



会員・役職員ともに襟を正して参りましょう！

昨年12月、関東圏シルバー人材センターの作業員が、民家のミカンを無断で大量にむしり取る迷惑行為を行い、さらに枝を勢いよくへし折り敷地内でゴミのポイ捨てや“用を足す”などの迷惑行為も確認されました。センターは会見を開き謝罪し、作業員は退会したという報道がされました。

以下のトラブル等を発生させた場合、理事会において当該会員の就業を停止勧告を行うことができます。(安全・適正就業規程第18条)



- (1) 発注者又は共同で就業する他の就業会員との間にトラブルを発生させた場合
- (2) 就業に関して発注者等から苦情があった場合
- (3) 会員就業規約に違反した場合
- (4) 会員の就業実態と請負又は委任契約の内容に乖離が認められる場合
- (5) その他、業務を適正に就業することが困難であると認められる場合



事務局では苦情録を記録しています。苦情の多い会員には上記の就業停止勧告を行うことができます。